

2021年8月6日

空知地区サッカー協会

協会役員 様
チーム指導者 様
傘下市町協会 様

空知地区サッカー協会
会長 武部豊樹
理事長 真保 温

新型コロナウイルス感染症に対する対応について（第15報）

北海道には、8月2日（月）から8月31日（火）まで再び「まん延防止等重点措置」が適用されて「札幌市」が措置区域となり、また、北海道サッカー協会の通知も踏まえ、当協会の8月31日までの対応について、下記のとおり第15報を発信します。

なお、今後も社会情勢及び北海道又は北海道サッカー協会の方針により対応を変更することがあります。

記

1 各委員会の活動について

- ① 地区内においては、再度、感染防止対策を徹底し、慎重に活動する。
- ② 措置区域の札幌市との往來を伴うものは、必要不可欠なものに限る。
- ③ 管外との往來を伴うものは、慎重に判断する。
- ④ 基本は無観客とするが各委員会の事情により「マスクの着用」「声無し応援」「適当な距離を保つ」などの感染防止対策を講じることで必要最低限の観戦は可とする。

2 チーム活動について

- ① 引き続き、3密回避、衛生管理の徹底など十分な感染防止対策を講じ、選手及びスタッフの安全を最優先する。
- ② 措置区域の札幌市との往來を伴うものは、公式戦等必要不可欠なものに限る。
- ③ 管外との往來を伴うものは、慎重に判断する。
- ④ 2種から4種、女子及び大学のチームにあつては、チーム所在地の自治体、教育委員会及び選手所属の学校の指示に基づくとともに父母の理解も得る。

3 その他

- ① 各施設の利用においては、施設の制限を遵守する。
- ② 管内市町村協会も同様の対応とする。

以上